



【10月の休館日】

5 日 月、12 日 月 祝、13 日 火、19 日 月、26 日 月、
29 日 火

イベント情報、資料検索・予約は図書館HPで▶



歴史講座「神話と考古学

ひたかみ国は茨城県に存在した」

日 時：11月7日 土 午前10時～

(開場9時30分)

場 所：中央図書館 3階読書室

講 師：黒澤 彰哉 氏

(元茨城県立歴史館資料学芸部長)

定 員：60人 要予約

参加費：無料

申 込：10月7日 火 午前9時～

詳しくはホームページ・館内掲示物をご覧ください。



親子で楽しもう!世界のボードゲーム!

日 時：10月18日 日 午前10時～

(開場9時30分)

場 所：中央図書館 3階読書室

講 師：大森 佑樹 氏

定 員：親子12組(小学生とその親) 要予約

参加費：無料

申 込：10月2日 金 午前9時～

中央図書館へ電話または電子申請▶

詳しくはホームページをご覧ください。



10月のおはなし会



【こども図書館本の森】

3 日 土 おはなし玉手箱(午前10時～)

8 日 火 ひよこのおはなしかい(午前10時30分～)

17 日 土 むかしむかしのおはなし会(午前10時～)

【郷の本棚やさ図書館】

10 日 土 おはなしフレンズ(午後2時30分～)



時の記憶

シリーズ 251

柿岡のおまつりの「ホロ(母衣)」

岡文化振興課(支所)

Tel 43-1111(内線1451)



▲館地区の「ホロ(母衣)」
(令和8年7月26日撮影)

7月25日から26日の2日間、柿岡のおまつり(八坂神社祇園祭)が開催されました。今年は平成27年以来、11年ぶりに「本祇園」として行われました。

本祇園の年に特徴的な出し物に、館地区が出す「ホロ(母衣、幌)」があります。背負い籠に木の棒を立て、紙花を付けた22本の細竹を差し、子どもたちが背負い、獅子に続いて巡行します。子どもたちは顔に化粧を施し、お揃いの衣装で臨みます。

母衣とは、もともとは武士が背中につけ流れ矢等を防ぐためのもの。江戸時代になると、母衣武者の仮装は都市祭りで人気の出し物となったようです。

石岡でも江戸時代の明和年間(1764-1772)の祇園祭礼には「ほろ」が出たことが記録に残っています。また、水戸東照宮の祭礼図にも、ささら等とともに、母衣の巡行する様子が描かれています。しかし、出し物の主流が山車や屋台へと変わり、現在でもホロが出る祭礼は非常に珍しいものとなっています。

今年のホロは5基。2日間にわたり、館地区の子どもたちがその大役を担いました。また、その制作は館地区の全戸が分担し、まさに地区をあげての出し物です。

獅子の後にホロが続く姿は壮観。まるで江戸時代の祭礼が蘇ったようでした。



いしおか俳句同好会

空に輪を描く白雲長崎忌
湯上りはレモン輪切りに氷水
かんたんに昼餉は夫と冷麦で
憧れの人も踊りの輪に入りぬ

やさど俳句会

曾孫来て涙と笑みの生身魂
凌霄花ひと恋しげに堀の外
梅千の日裏返して昨日今日
あれもこれも忘るひととき星月夜

いしおか川柳会

物好きな夫の趣味の骨董品
飛び越せるその慢心がケガのもと
人生は幸せになる鍵がある
呼んだって友は一人で先急ぐ

石岡俚謡会

夏の宵には 一風呂浴びて 薬味利かせた 冷奴
母の手作り 水玉模様 昔なつかし ワンピース
初のボータス 喜ぶ祖父に 新酒みやげだ 乾杯だ
伊勢の参道 玉砂利踏んで 祈る戦の ない世界
冷えた西瓜に 包丁入れて 保母が揃える 頭数
草間弥生の 水玉模様 弥生宇宙に 溶けていく

投稿作品

冷奴食めば狭庭の大葉濃し
夏の風 蝉の脱皮は 三時まで
父の日に 似顔絵貰う クレヨン
楽しみに心に絵書く 歌一つ 野山を巡る 散歩の道辺

小池 つと夢（貝地）

福田 康夫（東光台）

松崎 淑子（細谷）

山口 美津子（総社）

上林 愛子（辻）

石田 清美（瓦谷）

松崎 淑子（細谷）

石田 誠一郎（瓦谷）

桜井 紀美子（青田）

小川野 蛙（府中）

助川 浩史（府中）

関 きみ子（柿岡）

暁 夢華（総社）

秋野 もみじ（南台）

前島 くに子（貝地）

助川 浩史（府中）

篠原 美千代（国府）

石塚 芳華（石岡）

宮内 厚子（正上内）

川島 容子（下青柳）

羽生 好之（三村）

鈴木 君江（山崎）

スポーツ協会だより

第28回

「石岡重量挙げクラブ」

【石岡重量挙げクラブで、
心身ともにパワーアップ！】

石岡市スポーツ協会に所属する当クラブは、約30名の幅広い年代のメンバーで楽しく活動しています。

練習では、ウェイトリフティングの特性を活かし、筋力アップはもちろん、瞬発力やバランス感覚、全身の柔軟性といった身体パフォーマンスの向上を楽しみながら目指しています。

現在は社会人メンバーが多く在籍しており、全国マスタース大会での優勝者も輩出しています！

普段は石岡一高ウェイトリフティング部のご厚意でリフティング場をお借りし、高校生

の部活終了後の火曜日と土曜日に練習に励んでいます。

ご興味のある方は、ぜひ一度見学にいらしてください。一緒に心地よい汗を流しましょう！

〒石岡重量挙げクラブ
TEL 56-2211（飯塚）

